

## 【特集】景観法 20 年の到達点

- 序論／どこへ到達し、どこへ向かうのか 西村幸夫（國學院大學）
- 景観法を活用した景観まちづくりの次のステージに向けて  
——「国土交通省：今後の景観まちづくりのあり方検討会」における議論を踏まえて  
浅野聡（國學院大學）
- 北海道・東北ブロック  
概説／雄大な自然環境のながめ 北海道：森朋子（札幌市立大学）、東北：原田栄二（東北大学）  
実例 1 美瑛町／人の営みによって景観を育てる丘のまち  
高橋輝（美瑛町まちづくり推進課）  
実例 2 小樽市／運河竣工から百年を越えて 田川正毅（東海大学）  
実例 3 倶知安町／ニセコ地域のリゾート開発と景観保全 笠間聡（寒地土木研究所）  
実例 4 遠野市／住民合意で「永遠の日本のふるさと遠野」を守る 黒田篤史（遠野市文化課）  
実例 5 金山町／地域型住宅をモデルとした街並み形成 西田徹（元金山町役場環境整備課）  
実例 6 会津若松市／「まもり・つくり・そだてる」景観  
村山武司（会津若松市都市計画課）
- 関東ブロック  
概説／大規模再開発と景観コントロール 鈴木伸治（横浜市立大学）  
実例 7 新宿区／72 エリア別の景観形成ガイドラインを運用 中島直人（東京大学）  
実例 8 町田市／全公共事業を景観協議の対象にする 二井昭佳（国土館大学）  
実例 9 川崎市／市民とつくる重層的景観まちづくり 荒牧澄多（NPO 法人川越蔵の会）  
実例 10 横浜市／創造的協議による豊かな景観マネジメント 野原卓（横浜国立大学）  
実例 11 鎌倉市／継承と創造の景観づくり 大野整、原田麻、関宏光（都市環境研究所）
- 東海ブロック  
概説／東海 4 県の景観計画の動向 宮脇勝（名古屋大学）  
実例 12 常滑市／市民案を継承した景観計画 今村洋一（椋山女学園大学）  
実例 13 豊橋市／ふるさとのアイデンティティを育成する 宮脇勝（名古屋大学）  
実例 14 伊賀市／空き家を活用した景観まちづくり 浅野聡（國學院大學）  
実例 15 木曽川流域／県域を跨ぐ広域景観 鶴田佳子（岐阜工業高等専門学校）  
コラム／富士山の景観計画 塩見寛（静岡県ヘリテージセンター）
- 北陸・甲信越ブロック  
概説／景観計画の傾向と課題 松井大輔（新潟大学）  
実例 16 金沢市／歴史に責任を持つ景観まちづくり 中谷裕一郎（金沢市危機管理課）  
実例 17 小浜市／歴史・文化的景観の共有手法 下仲隆浩（小浜市文化観光課）  
実例 18 長野市／善光寺門前と中央通りの約 30 年間を振り返る  
浅野純一郎（豊橋技術科学大学）  
実例 19 佐渡市／全地域の厳しい特別区域並規制で世界遺産を目指す 岡崎篤行（新潟大学）
- 関西ブロック  
概説／歴史を生かした景観づくり 阿部大輔（龍谷大学）  
実例 20 滋賀県／琵琶湖でつながる景観づくり 阿部俊彦（立命館大学）  
実例 21 京都市／総合的な空間づくりのマスタープラン 阿部大輔（龍谷大学）  
実例 22 芦屋市／住宅都市の景観地区 小浦久子（奈良文化財研究所）

■ 中国ブロック

概説／水辺空間を核とする景観計画の展開 阿部大輔（龍谷大学）

実例 23 尾道市／地形がもたらす景観構造を価値化する 阿部大輔（龍谷大学）

実例 24 奥出雲町／暮らしの風景の成り立ちを次世代に伝える

小浦久子（奈良文化財研究所）

■ 四国ブロック

概説／景観まちづくりへの試行 小浦久子（奈良文化財研究所）

実例 25 神山町／町の創生に景観計画を活かす 小池裕子（神山つなぐ公社）

実例 26 四万十川流域／広域景観への取り組み 小浦久子（奈良文化財研究所）

■ 九州・沖縄ブロック

概説／地方都市における景観法の実践と拡がり 黒瀬武史（九州大学）

コラム／注目される4地域の取り組み

黒瀬武史（九州大学）、尾野薫（宮崎大学）、鏑溝遼治郎（沖縄県土木建築部）

実例 27 長崎市／景観まちづくりで「交流の産業化」を支える 高尾忠志（長崎市景観専門監）

実例 28 熊本市／二大景観まちづくり——「景」による都市デザイン 田中智之（早稲田大学）

実例 29 唐津市／コミュニティを形成する景観協定 三島伸雄（佐賀大学）

実例 30 別府市／湯けむり・温泉地の景観づくり 姫野由香（大分大学）

■ 海外との比較から見た日本の景観計画の課題 宮脇勝（名古屋大学）

**【特集】最上エコポリスの地域像**

■ 最上エコポリス——その今と潜在力 佐藤滋（早稲田大学）

■ コラム／「はちべえの森」をつくる 佐藤恵司（はちべえの森守り人）

■ 最上エコポリスの今 山水の文化的景観のデザイナー達 松浦健治郎（千葉大学）

■ 新庄市エコロジーガーデンの活用 加藤明（新庄市商工観光課）

■ 山水の郷をデザインする 吉野敏充（吉野敏充デザイン事務所）

■ 「雪調」から雪の里情報館まで 最上エコポリスの源流 沼野夏生（東北工業大学）

**【特集】名古屋の再生まちづくり**

■ 名古屋のまちづくりを振り返る 秀島栄三（名古屋工業大学）

■ 名古屋まちづくりビジョン2030と都市開発の転換 村山顕人（東京大学）

■ 建築系愛知×大学共同企画 大学間連携でまちづくりを考えるプラットフォーム  
恒川和久（名古屋大学）

■ 名古屋で進む多様な都市再生まちづくりの現状 益尾孝祐（愛知工業大学）

■ まちづくりの現場

(1) 名古屋駅 周辺リニア開業に向けて

清水敏治（名古屋市住宅都市局リニア関連都心開発部）

(2) 錦二丁目地区 地域主導のまちづくり

森田紘圭、白石恭一（錦二丁目エリアマネジメント株式会社）

(3) 公園リノベーションで魅力あるまちへ 今西良共（岐阜県立国際園芸アカデミー）

(4) 堀川 水辺とまちの入り口をひらく 井村美里（水辺とまちの入口ACT株式会社）

(5) 中川運河 水面と対話する魅力あるまちに 川口暢子（愛知工業大学）

- (6) 那古野 円頓寺商店街の奇跡 市原正人 (ナゴノダナバンク)
- (7) ニシヤマナガヤからスタートしたエリアリノベーション  
植村康平 (植村康平建築設計事務所)
- (8) ソーネおおぞね 集い働くみんなの居場所  
野田明宏 (住まい・まちづくりデザインワークス)

**【 海外レポート 】 「人間都市クリチバ」の現在**

- ポスト・レルネルの都市政策を考察する 服部圭郎 (龍谷大学)

**【 連載 】 本邦都市物語(6) 宗教都市 伊勢・出雲**

- 信仰と賑わいが生み出す都市空間の構図 西村幸夫 (國學院大學)